

# 令和4年度 青谷小学校 学力向上プログラム

確かな学力・豊かな人間性・たくましく健やかな身体の育成  
～非認知能力と認知能力を一体的にはぐくむ教育の展開～

## 〈目指す子ども像〉

元気で まじめに やり通せ

- よく考える子（思考・判断・創造）
- 仲よくする子（人権尊重・信頼・友情）
- やりぬく子（努力・責任・根気）
- 元気な子（健康・明朗・勇気）

## 〈児童の課題〉

- 基礎学力
- 思考力
- コミュニケーション力

主体的な  
学び

たくましく  
健やかな  
身体

豊かな  
人間性

- 健康や体力を高める取組
- ①よりよい生活習慣を確立し、自己管理能力を育む  
健康教育
  - ②食育の指導
  - ③体力を高める取組の充実

言語の学習を基盤とした学力の向上

- ①自己学習力を育む手立て
- ②言語活動の充実

人間関係力を育成する取組

- ①人間関係力を育む特別活動
- ②児童理解を大切にする生徒指導

自ら考え わかる楽しさ 学ぶ喜びを共に感じ合える  
授業～算数科による実践～

校内研修

自己点検・自己評価

## 基礎学力の育成

- 付ける力を明確にした授業づくり
- 学習規律の確立 ○パワーアップ教室の実施
- 各種診断テストの結果分析と活用
- 青谷漢字検定 年2回実施
- 朝学習の充実  
月：計算 火：読書 水：国語 木：算数 金：読書
- 家庭学習の習慣化  
「家庭学習の手引き」発行 学年だより等による啓発
- 学習環境の整備 ○学習目標の設定（毎月）  
言語活動や算数に関する掲示物の工夫

## 主体的な学びの育成

- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり
  - ①ひとり学び ②みんな学び ③学びを活かす
- 学習モデル
- ・学習のめあての自覚化
  - ・思考操作の具体化
  - ・学習の可視化
1. 意欲を引き出す導入の工夫
  2. めあて・見通しの共有化
  3. ひとり学びでの挑戦
  4. 明確な目的を持った話し合い
  5. 練り合い発見を目指した話し合い
  6. 自分なりの表現でのまとめ
  7. 具体的な学びの振り返り
- ICTの活用（ロイロノート・デジタル教科書等）

## コミュニケーション力の育成

- 書くことの手立てや取組の充実  
表現様式に応じたモデルやヒントの提示
- 対話力向上への系統立てた指導  
ペア学び、グループ学びを通して、考えを伝え合い、  
深め合えるような学習集団を目指す
- 表現の場の工夫  
発表や話し合い活動の場面設定

学習  
基盤

## 【学級経営】

- 互いの話を聞き合い、安心して自分の思いが  
言い合える学級経営

## 【読書活動の充実】

- 読書活動の明確な位置付け ○「いっしょに読書」の実施
- 「青谷小120選」の啓発 ○定期的な読書の取組の実施

指導力向上